

Toyama New Industry Organization

中小企業支援センター

創業・ベンチャーへの挑戦を応援し企業の経営革新を支援

1. 起業家・ベンチャー企業等の支援

■ 創業等への支援

スモールビジネス・コミュニティビジネスでの 創業チャレンジ支援

創業予定者からビジネスプランを募集し、新規性・独自性のある計画または地域の活性化に貢献する計画に対して、創業時の初期 経費の一部を助成します。

助 成 率	1/2
助成限度額	100万円

● UIJターン者に対する創業チャレンジ支援

富山県外から移住し、社会的事業に取り組む計画に対して、創業時の初期経費の一部を助成します。

助成率	1/2
助成限度額	200万円

■ 元気とやま中小ベンチャー総合支援ファンド

株式や社債の引き受けによる長期低利の資金提供やコミュニティ ビジネスの融資に対する債務保証を行います。

❶間接投資	3 社債債務保証
ベンチャーキャピタルによる投資 (株式取得・社債引受) 限度額5,000万円 償還10年以内	間接投資債務保証 保証料/年0.5% 保証割合/社債引受元本の70%
②直接投資	4融資債務保証
間接投資を受けた中小企業に対して 直接投資(社債引受) 限度額1,000万円 償還10年以内	保証料/年0.8% 保証割合/融資額の70%

2. 経営の革新・活性化支援

窓口相談の実施

中小企業の経営や技術革新、新製品開発や販路拡大などさまざまな相談に対して、豊富な知識と経験を持つ専属スタッフが対応します。

専門家の派遣

高度で専門的な課題に対しては、経営、技術、情報化など多様な 分野の専門家を派遣し、確かな診断と助言を行います。

◎派遣費用/1回あたり3万円(事業主1/3負担)

■よろず支援拠点の設置

「富山県よろず支援拠点」では、各分野の専門家であるコーディネーターが、事業者の相談に応じ、経営課題を分析、課題解決に向けた総合的・先進的経営アドバイスを行うほか、各支援機関との連携、課題ごとの適切なチーム支援など、環境の変化や事業の成長段階に応じた支援を継続的に行います。

総合相談窓口 (ワンストップサービス)

コーディネーター

- 中小企業診断士
- 社会保険労務士
- 税理士
- ・ITコーディネータ 等





美術木箱うらた 浦田 健志 代表

▶ P.4 ● 小さな元気企業応援事業

桐の小箱をインテリア用に展開 BtoCの夢叶い、世界も視野に

令和2年1月、事業を引き継いだ浦田健志代表は、従来のBtoBでの木箱販売に加えて、個人向けも模索。アウトドア用ガスコンロにつけるサイドパネル(ウォルナット製)と、キャンプ携行用のコーヒー豆の小箱(桐製)をつくり大手通販サイトで販売すると、注文が頻繁に舞い込むように。BtoCへの本格的な取り組みを決意したのであった。

デザイナーの協力を得て、「キリフト」ブランド(桐のクラフト製品)を立ち上げ、桐の米びつ「ライスストッカー」を商品化。今日の住宅のキッチンに置いても違和感のない意匠に仕上げた。そして「小さな元気企業応援事業」の採択を受けてそのオンラインショップを開設。PRが進むと、大手通販サイトが「キリフト」を扱いたいと打診してきたほか、OEMでの桐箱生産依頼が舞い込んだ。浦田代表は「さらなる支援を受けて、デパートや海外でも販売してみたい」と意気軒昂だ。



▲「キリフト」ブランドとして商品展開した桐製の各種小箱。米びつのほかにコーヒー豆用も商品化





▲「小さな元気企業応援事業」の採択を受けて制作された「キリフト」オンラインショップ。

□ 下請かけこみ寺の各種相談

中小企業からの取引に関する様々な悩み、相談に親身になって 対応します。また、紛争解決の迅速・簡便な手段としてADR手続き を行います。

□中小企業の収益力改善、事業再生支援

中小企業活性化協議会では、金融機関・民間専門家等と連携し、 県内中小企業の収益力改善・事業再生・再チャレンジを一元的に支援 します。

事業承継・引継ぎ支援

親族内承継や第三者承継などの事業承継に関するさまざまな 課題を解決するため、事業承継計画の策定、マッチング、経営者の 個人保証の解除などの支援をワンストップで行います。

一中小企業等の外国出願助成

県内の中小企業等が外国へ特許等出願する場合、その出願経費の一部を助成します。

	助 成 率
特 許 出 願	1/2以内(上限150万円)
商標登録出願	1/2以内(上限 60万円)
冒認対策商標出願	1/2以内(上限 30万円)

観光ビジネス支援 (とやま中小企業チャレンジファンド事業)

県内中小企業者(グループ含む)の新幹線敦賀延伸等に関連した 商品開発や様々なアイデアを生かした事業展開に対し助成します。

助 成 率	1/2
助成期間	最長2箇年度
助成限度額	100万円

※ただし、工具器具・備品費・構築物費・店舗改装費の助成額は50万円以内。

→ 小さな元気企業の応援 (とやま中小企業チャレンジファンド事業)

県内小規模企業者(グループ含む)の商品開発や販路開拓等の 取組みに対し助成します。

助成率	1/2
助成期間	最長2箇年度
助成限度額	50万円 (県外の販路開拓経費については、25万円*)

※ただし、首都圏(東京·神奈川·千葉·埼玉)の展示会等に出展する場合は35万円。

地域資源を活用した事業支援 (とやま中小企業チャレンジファンド事業)

県内中小企業者(グループ含む)が富山県の指定する地域資源 (産地の技術や農林水産、観光資源)を活用した新商品・新サービス の開発やそれに伴って行う販路開拓事業に対し助成します。

助 成 率	1/2
助成期間	最長2箇年度
助成限度額	500万円

※ただし、工具器具・備品費の助成額は100万円以内。

農商工連携を活用した事業支援

県内中小企業者またはNPO等と農林漁業者が連携し、双方の経 営資源を活用した新商品・新サービスの開発やそれに伴う販路開拓 事業に対し助成します。

助成率	2/3
助成期間	最長2箇年度
助成限度額	200万円

※ただし、工具器具・備品費の助成額は100万円以内。

販路開拓の助成は、県外分25万円以内(首都圏(東京・神奈川・ 千葉・埼玉)の展示会等に出展する場合は35万円以内)。 県外及び 国外分の両方で事業を実施する場合は50万円以内。

■ 防災·減災、感染症対策促進支援

事業継続計画を策定している、または、事業継続力強化計画の 認定を受けている県内中小企業者の防災・減災、感染症対策を強化 する取組みに対し助成します。

助成率	1/2
助成期間	最長2箇年度
助成限度額	100万円

3. 販路の開拓支援

■ 受発注取引のあっせん・紹介

県内中小企業の受注機会を増やすため、県内外企業の発注情報の 収集・提供をしています。

商談会の実施

東京・大阪・名古屋地区で広域商談会を開催しています。

販路開拓の挑戦支援 (とやま中小企業チャレンジファンド事業)

県内中小企業者(グループ含む)の展示会や見本市への出展、海外 の市場調査・広報に関する活動等の販路開拓事業に対し助成します。

	県外市場開拓	国外市場開拓
助 成 率	1/3	1/3
助成期間	最長2箇年度	最長2箇年度
助成限度額	25万円	50万円

※ただし、首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)の展示会等に出展する場合は35万円。 県外分及び国外分の両方で事業を実施する場合の上限額は50万円。

□ 大都市圏への販路開拓支援

大都市圏の企業へ自社製品を売り込みたい県内中小企業に対し て、コーディネーター等を活用して販路開拓を支援します。

4. 情報 化の支援

■ アフター・ウィズコロナにおけるネットビジネス支援

アフター・ウィズコロナに対応したネットビジネスへ参加するきっ かけとなる講座を開催します。

- BtoB. オンライン商談会コース
- BtoC. ネットビジネス活用コース

■図書・DVD等による情報提供

経営関連の図書や雑誌・新聞等の資料、社員教育・製造業関連・繁 盛店情報など企業に役立つDVD等を多数取り揃えております。

図書やDVD等は自由に閲覧・視聴でき、無料貸し出しサービスも

https://www.tonio.or.jp/info/library/

